

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月4日 (日)

会場 日立第一高等学校体育館

【男子の部】 第3日目 Cコート 第1試合

チームA 県立弘前実業 青森	116	{ <table border="0"> <tr><td>27</td><td>1Q</td><td>24</td></tr> <tr><td>32</td><td>2Q</td><td>17</td></tr> <tr><td>26</td><td>3Q</td><td>21</td></tr> <tr><td>31</td><td>4Q</td><td>16</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table> }	27	1Q	24	32	2Q	17	26	3Q	21	31	4Q	16		OT		78	チームB 県立新潟商業 新潟
27	1Q	24																	
32	2Q	17																	
26	3Q	21																	
31	4Q	16																	
	OT																		

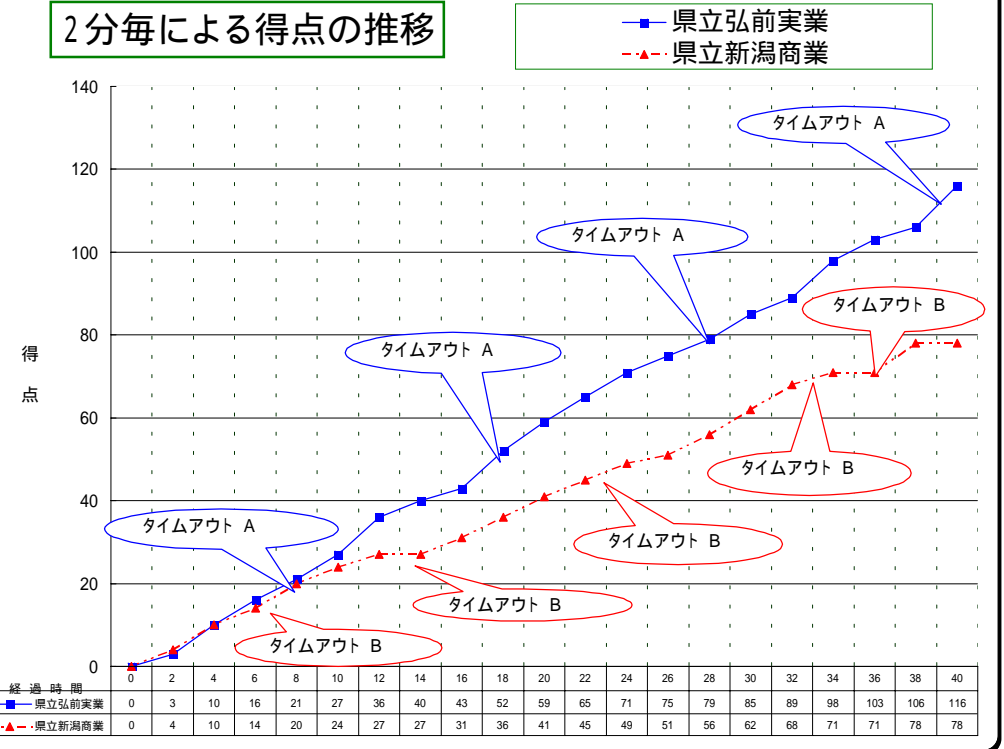
県立弘前実業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	小野公太郎	17	5	9	1	1	0	0	0	0	3	3	2	4	0	31
5	相馬 大地	16	0	1	7	16	2	2	1	6	2	1	2	4	0	35
6	尾崎 宏次	24	2	8	9	17	0	1	3	2	4	3	7	4	1	35
7	中村 啓彦	27	0	2	13	23	1	2	3	4	3	1	4	4	0	35
8	馬場 広彦	17	1	5	6	14	2	2	1	3	7	1	7	1	1	37
9	福士 大輔	8	2	6	1	2	0	0	2	0	1	0	4	1	0	11
10	小山 幸造	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
11	佐藤 康弘	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
12	安田 英弘	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
13	鈴木 章裕	2	0	1	1	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
14	一戸 祐也	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
15	金 修永	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
コーチ	相川 断															
		116	11	36	39	78	5	7	11	18	22	9	27	19	2	200
		確率	30.6%		50.0%		71.4%			計	40					

県立新潟商業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	熊倉 浩一	20	2	6	6	13	2	2	3	1	8	8	2	2	5	40
5	阿部 正寛	21	4	8	4	7	1	1	0	1	1	4	0	1	0	40
6	上田 敬章															DNP
7	伊藤 靖高															DNP
8	神保 祐樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
9	斎藤 崇人	6	0	0	2	6	2	2	3	0	6	14	5	4	0	36
10	緑 信輔	16	2	5	5	7	0	0	0	1	8	6	1	0	1	40
11	渡辺 真崇															DNP
12	田村 文也	15	0	0	7	12	1	2	0	0	3	0	0	3	3	33
13	竹内 尚紀	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	3	0	2	0	7
14	佐々木龍郎															DNP
15	小沢 貴文															DNP
コーチ	小畑 智嗣															
		78	8	22	24	45	6	7	6	4	28	35	8	12	9	200
		確率	36.4%		53.3%		85.7%			計	32					

2分毎による得点の推移



戦評

新潟ハーフコートマンツーマン、弘前2-2-1ゾーンプレスでゲーム開始。高さに勝る新潟はリバウンドからインサイドで得点。しかし弘前は積極的にドライブインで切れ込み、新潟のディフェンスをすりぬけ、相手がディフェンスをセットする前にスピードを生かし得点をする。27-24弘前3点リードで第1P終了。

弘前のゾーンプレスに思うようにボールを運べない新潟はパスミス連発し、オフェンスのリズムが全くつかめないまま、59-41弘前リードでゲームが大きく動き第2Pを終了。

第3P弘前の勢いは止まらない。新潟もどうにか活路を見出したいが、弘前の小気味いいドリブル、スピードについていけず足が止まる。

第4Pも集中力の欠けた新潟は高さを生かす、本来の持ち味が出せぬまま敗退した。ガード陣ほどの派手さはないが、弘前#8馬場の堅実なチームへの貢献に注目したい。弘前の鍛えられた足を使った展開の速いバスケットは、観客を十分に魅了した。

主審 野口浩正

副審 川瑞孝博

記入者 長谷川智子